



旅 立つ日に最高のプレゼント

谷和原中学校卒業式にサプライズで黒板アートが出現！

谷和原中学校で卒業式が行われた3月11日、卒業生の教室に黒板アートが描かれました。つくばみらいライオンズクラブが企画したこのサプライズは、多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学の学生が各クラスごとに異なるテーマで黒板アートを描き、前日におよそ9時間かけて完成させました。教室に入って初めて黒板アートを見た卒業生は歓声を上げ、黒板いっぱい描かれた黒板アートに見入っていました。



次のステージへ明るく踏み出してほしい気持ちと祝福を込めて、羽ばたく鳥と風に乗って舞うサクラを描いた。



桜の花びらで彩られた池で祝福を表現し、その中をゆっくり泳ぎ進む鯉を卒業生の姿として制作した。



これから行くそれぞれの道先が明るいものであるよう願って制作した。



これからの路が華やかなものになるよう願って、満開の花をテーマにした。



※学年は昨年度時点のものです。

悔しさをバネに、見事金賞！

陽光台小3年生、ピアノ全国大会で金賞

2月10・11日、全国から約7,000人が参加したピアノコンクール「第14回日本バッハコンクール全国大会」が東京都で開催され、陽光台小学校3年生の竹林慶登^{たけはやしけいと}さんが「小学3・4年B部門」で金賞を受賞しました。竹林さんは「昨年の大会では、自分の思っていた演奏ができずに悔しかったけど、丁寧な練習を重ねた結果、金賞を受賞できて嬉しかったです」と、笑顔で話してくれました。

全 国大会初出場で初優勝！

小絹小3年生、スノーボード全国大会で優勝

3月1日、「第42回JSBA全日本スノーボード選手権大会」が長野県で開催され、小絹小学校3年生の片倉翔^{かたくらしやう}さんが、9歳以下のスノーボードクロス（起伏やカーブなどがあるコースを滑り降り、着順を競う競技）に出場し、見事優勝しました。片倉さんは「初の全国大会出場で優勝でき、すごく嬉しかった。将来はプロの選手を目指して、練習を頑張りたい」と、今後の意気込みを語ってくれました。



※学年は昨年度時点のものです。



写真提供：日本スノーボード協会